

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/10/31

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.38	-0.03
JPY/THB	0.2101	-0.0021
USD/JPY	154.13	1.40
EUR/THB	37.45	-0.14
EUR/USD	1.1565	-0.0036
USD/CNH	7.111	0.013
SGD/THB	24.90	-0.07
AUD/THB	21.22	-0.08
USD/INR	88.70	0.51
USD Index	99.53	0.31

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.421	0.023
10Y (THB)	1.723	0.031
5Y (USD)	3.718	0.007
10Y (USD)	4.097	0.021

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,015.9	32.2
WTI (Oil)	60.57	0.09
Copper	10,917.0	-266.5

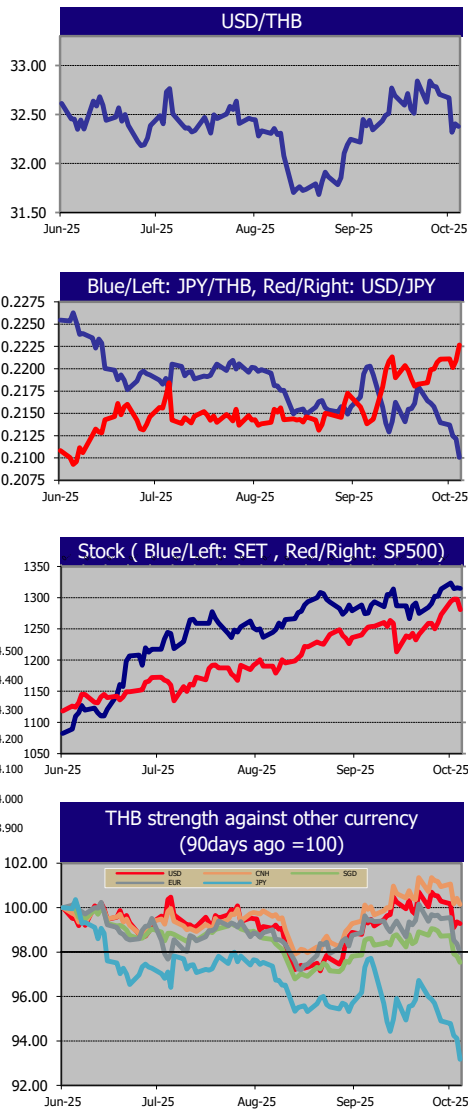
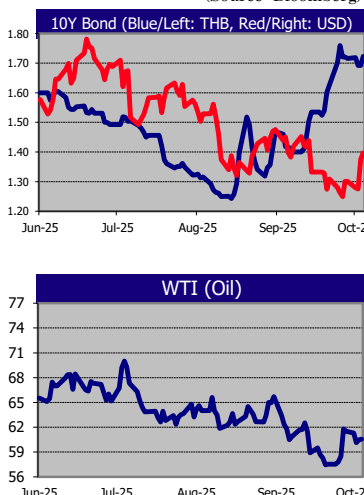
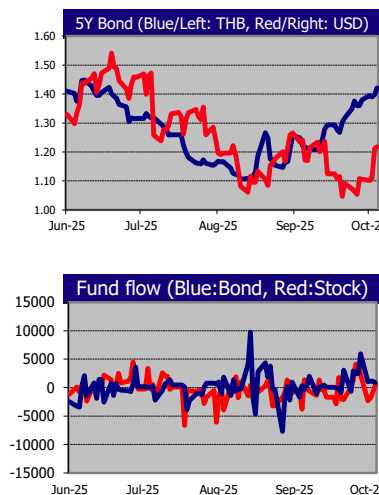
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,314.65	-0.99
NIKKEI (JP)	51,325.61	17.96
DOW (US)	47,522.12	-109.88
S&P500 (US)	6,822.34	-68.25
SHCOMP (CN)	3,986.90	-29.43
DAX(GER)	24,118.89	-5.32

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	486	1316.3
Bond net flow	826	-307.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.30/パーツ台後半で取引を開始すると、米中首脳会談で貿易摩擦に楽観的な見方が広がった事等を背景にドルが買われ、欧州時間入りにかけて32.50/パーツ台前半まで上昇。その後、NY時間午前にかけて下落していた金価格の反発・反落につれて32.30/パーツ台前半から32.50/パーツ台前半で上下し、結局32.30/パーツ台前半で取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は152円台後半で取引を開始。日銀の政策金利発表を控え円盤は軟調に推移し、日銀の政策金利据え置きが確認されると反発し、一時153円台前半まで上昇。一巡後は売りに押されるも、植田日銀総裁の記者会見で12月会合での利上げを示唆する発言が見られなかったこともあり、根強い円売りが下値を支え153円近辺で欧州時間に渡った。その後も円売りが継続し2月以来の154円台前半まで上昇。NY時間に入ると、引き続き円売りが優勢となり154円台半ば近辺まで上値を伸ばした。午後は小幅反落し、154円台前半での推移が続き、そのままの水準で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

昨日30日、日銀は政策金利の据え置きを決定した。植田総裁は会見にてインフレ目標の安定的な達成について「確度が高まっている」とし利上げの可能性が高まっていることを示唆した一方で、「来年春闘に向けた労使交渉姿勢に当面注目」とし慎重な姿勢を維持。市場では日銀が利下げを急がないと受け止められたことを受け円安が進展、ドル円は154円台を付け、円パーツは0.21近辺まで下落となった。
今回も市場の事前の予想では利上げ織り込みは20%程度に留まっていたが、やはり円安が進展している状況下で利上げに対してもう少し積極的な姿勢を見せるかと、期待していた部分はあったのであろう。植田総裁が言う「春闘の労使交渉姿勢」については1月頃から本格化することを踏まえれば、利上げは来年1月会合とも読み取れるが、果たしてそれまで円安に耐えきることができるのだろうか。
直近の円安が「高市トレード」によってもたらされたこととされ、円安が国内物価を上昇させているとの不満が政府に向くことが容易に想像できる。年内最後の次回会合は12月19日、それまでの為替動向によっては12月利上げとなる可能性も十分に注意しておきたい。(綱島)